

ごあいさつ

「大阪国際空港就航都市サミット」にお越しの皆様、残暑厳しい中ようこそ豊中市へお越しくございました。心より歓迎いたします。

このサミットは、大阪国際空港に就航路線を持つ空港の地元都市の皆様と「空港の活性化」や「空港を活かしたまちづくり」などについて話し合い、連携と協力を深める機会にしようと、本市が開催を呼びかけたものです。

本市は、大阪国際空港の地元市として、長い間環境・安全対策に取り組み、近年は空港と地域の共存を積極的に進めてきました。空港は雇用などを生み出す地域の重要な資源であり、市民交流や物流の基盤でもあります。その空港と地域の活性化は、就航路線で結ばれた都市同士の連携・協力を通じてこそ促進されと考えています。

私は、その実現に向け大阪国際空港の就航先である29空港34都市への「トップセールス」を行いました。約1年半をかけて、大阪国際空港及びその周辺地域活性化促進協議会や大阪国際空港ターミナル株式会社とともに各都市を訪問。市町村長さんや商工・観光関係者の方などとお会いし、豊中の魅力をお伝えするとともに、意見交換も行いました。また、各都市の魅力や、空港をとりまく状況などもお聞かせいただき、皆様が、さまざまに工夫し模索しながら取り組んでおられることが、よく分かりました。

このような経験から、私は、空港と空港の地元都市が発展していくためには、まず就航路線で結ばれた都市同士がお互いを良く知り合い、連携・協力をしていくことが大切であることを改めて痛感しました。そこで、就航都市相互のネットワークをさらに育て、深めていくきっかけとして、この「大阪国際空港就航都市サミット」を企画いたしました。

今回のサミットを通して、就航都市の皆様とさまざまな情報や意見を交換し、加えて今後の取組みのご提案もできればと考えています。また、互いに多くの方とお知り合いになり、連携の輪を広げていただければと思います。傍聴いただいた皆様には、地元空港を持つ都市の考えや取組みなどについて、ご理解を深めていただく機会にいただければと考えています。

この2日間がご参加の皆様にとって実り多いものとなりましたら、幸いに存じます。



豊中市長

あさり けいいちろう
浅利 敬一郎